

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	トークネットホール(仙台市民会館)	
2 指定管理者	東北共立・陽光ビル企業体	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 169,632人(前年度比 104.7%) 令和4年度 162,085人 令和3年度 75,559人	
	《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 242,161千円 (253,210千円) ・ その他市が負担した費用 1,639千円 (3,119千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 64,812千円 (67,774千円) ・ その他収入 19,816千円 (19,619千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施(令和5年9月1日～令和5年9月30日、令和6年3月1日～令和6年3月31日) ・利用者懇談会の実施(令和6年2月16日、19日) ・施設利用者への使用状況調査票「ご意見記入シート」配布 他	

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	仙台市民会館 開館50周年記念事業をはじめ、青葉区まちづくり推進課と連絡、情報共有を密にし、円滑な会館運営に取り組んでいる。	45/45
II 施設の運営管理体制	情報セキュリティ対策では、外部研修での資料等を活用して内部セキュリティ研修を実施している。事故防止対策への取組みでは、類似施設における事故情報等を共有し、必要に応じた臨時点検を行っているほか、事故対応責任者(支配人)不在の際の対応手順も明確にしている。防災訓練については、より実践的なものとなるよう工夫して実施している。また、通信障害発生時の対応マニュアルを整備しており実際に障害が発生した際に問題なく対応した。	30/30
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全を考慮した施設設備の適切な維持管理を行っている。不要照明の消灯・間引き節電に加え、照明のLED化を進めるなどのほか、リサイクル、リユースなどによる環境への配慮にも取り組んでいる。また、照明や空調については、施設の特性を熟知した職員が利用状況を踏まえて管理することで冷暖房等の空調設備の省エネに努めている。	24/24
IV サービスの質の向上	施設のサービス水準を確保するため、施設に沿ったマニュアルの活用や、定期的なスタッフミーティングを行い全職員が認識を共有した上でサービスを提供している。また、文化拠点施設として、様々な問い合わせ等に適切に対応している。事務室に舞台相談窓口を設置し、舞台を利用する場合の演出や必要な手続に関する相談に常時対応している。備品の不具合等は、早急に改善を図っており、利用者満足度の向上に取り組んでいる。	27/27
V 施設固有の基準	桜ヶ岡市街地住宅との「合同防災訓練」や「花いっぱい」事業等を行い近隣住民とも良好な関係を維持している。	3/3

三 評価総括

《指定管理者（東北共立・陽光ビル企業体）による自己評価》
<p>施設運営全体については、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインの廃止や「全国都市緑化仙台フェア」への協力、10月から始まったインボイス制度への対応等、市と連携しながら確実かつ安定的に進めました。</p> <p>施設設備の維持管理については、利用者の安全確保と機能維持を最優先に取り組みました。本年度は配管関係の経年劣化に起因した不具合が相次ぎ、冷温水配管及びドレンパンからの漏水等複数のトラブルが発生しましたが、いずれも適切な一次対応を実施すると共に、緊急修繕等で速やかに対処し、利用者への影響を最小限に止めました。衛生面においても徹底した管理を継続し、高頻度接触部位の重点清掃、諸室への抗菌・抗ウイルス対策の実施等、市民が安心して施設を利用できる環境を整えました。</p> <p>自主事業については、本年度の目玉事業として「仙台市民会館・開館50周年記念事業」を実施しました。これまで市民会館を支えてくださった市民・利用者へ感謝の気持ちをお伝えすると共に、多くの方との協働を通して施設を一層身近に感じ、親しみを持ってもらえる機会を創出することができました。</p> <p>また「復刻の音色」をはじめとする継続事業にも、多くの来場者・参加者から好評をいただきました。利用者の高齢化、趣味娯楽の多様化等、多くの文化施設に共通する課題は市民会館も例外ではありませんが、「復刻の音色」のメルマガ登録者数、子供ワークショップ参加者数は年々増加しており、地道ながら確実に訴求できていると感じております。</p> <p>施設貸出の実績は新型コロナウイルス感染症の流行前と比べても高い水準の利用件数・利用者数となっており、令和4年度に引き続き高い稼働率を維持することができたのは、利用者の声を大切にしながら、利便性及び満足度の向上に日頃から取り組んだ成果でもあると考えております。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>新型コロナウイルス感染症への対応が大きく変わり、利用者も前年比微増となった。衛生面における高頻度接触部位の重点清掃、諸室への抗菌・抗ウイルス対策の実施等、市民が安心して施設を利用できる環境を整えた取組みを評価する。</p> <p>施設全般に老朽化や地震の影響がみられる中で、冷温水配管及びドレンパンからの漏水等複数のトラブルの発生に際し、いずれも適切な一次対応を実施すると共に、緊急修繕等で速やかに対処し、利用者への影響を最小限に止めた点を評価する。</p> <p>「仙台市民会館・開館50周年記念事業」の実施により、市民・利用者への感謝の気持ちを伝達できたこと、多くの方との協働を通して、施設を一層身近に感じ、親しみを持ってもらえる機会を創出できたこと、また、独自事業である「復刻の音色」の継続により、メルマガ登録者数、子供ワークショップ参加者数が増えていることなど、指定管理者としての地道な努力が結果として現われているものとする。</p> <p>今後も、利用者の声を大切にしながら、利便性及び満足度の向上に取り組んでいきたいと考える。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

© 評価担当課(施設所管課):青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課